

## シヨルダー型メガホン 6W

EP06P

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なお読みください。

## ■ 安全上のご注意



## 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 使用するときの注意

次のことを必ずお守りください。

守らないと、聴力障害などの原因となることがあります。

- 使用前には音量（ボリューム）を最小にする。
- スピーカーを耳に向けて使用しない。
- 動作テストなどは、地面に向けて行う。



強制

## 電池の取り扱いに注意する

次のことを必ずお守りください。

守らないと、電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

- ショート・分解・加熱をしたり、火の中に入れてたりしない。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 指定した電池を使用する。
- (+)と(-)に注意し、表示どおり正しく入れる。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する。



強制

## ■ 概要

本機は、シヨルダーバックタイプのホイッスル音付き小型軽量メガホンです。

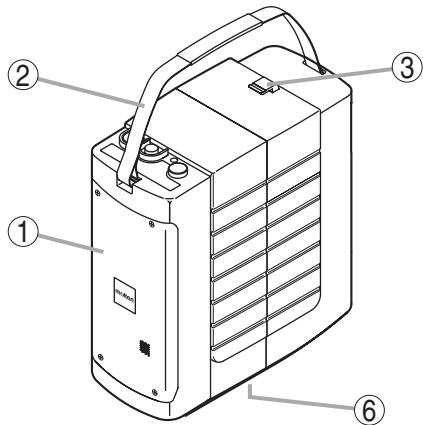
本体付けの接話型マイクロホンにはボリュームやトークスイッチがあり、手元で簡単に操作できます。

また、本体の外部入力端子に別売の有線マイクロホンやヘッドセットマイクロホン、CD、MD、カセットプレーヤーなどを接続して拡声することもできます。

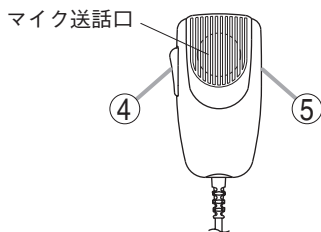
## ■ 使用上のご注意

- 本機は防水構造になっていません。雨など水滴がかかるような場所では使用しないでください。
- 万一、次のような異常が起きたら、販売店にご相談ください。そのまま使用すると故障の原因となります。
  - ・ 煙が出ている、変なにおいがするとき
  - ・ 内部に水や異物が入ったとき
  - ・ 音が出ないとき（電池が正しい方向に挿入されており、消耗もしていないことを確認後）
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- 長時間電池を入れたままにする場合は、電池が切れていないか、液漏れていないかなどを定期的に点検してください。
- 長時間、音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、故障の原因となることがあります。
- 本機の近くで携帯電話などを使用すると、ノイズが発生することがありますが故障ではありません。携帯電話などは本機からできるだけ離れて使用してください。
- ケース外部の汚れの清掃には、水に濡らして固く絞った布を使用してください。また、ひどい汚れには、中性洗剤をしみこませて固く絞った布を使用してください。ベンジン・シンナー・アルコール類などは絶対に使用しないでください。ケースの変形や変色の原因になります。

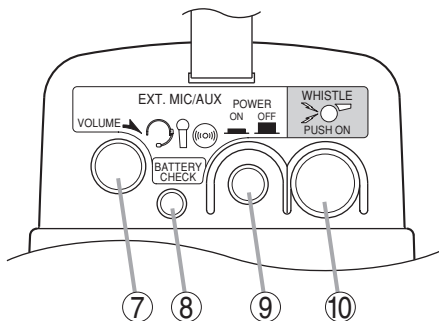
## ■ 各部の名称とはたらき



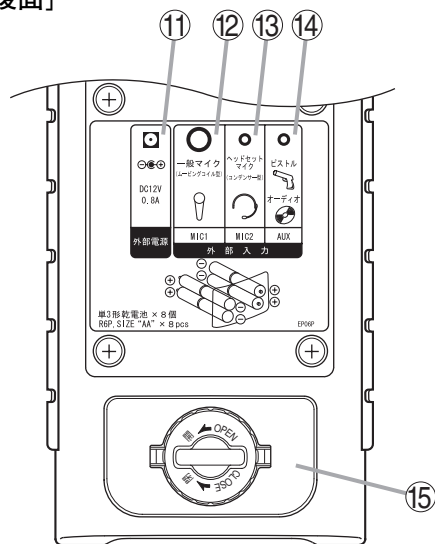
### [マイクロホン部]



### [上面 (操作部)]



### [後面]



#### ① スピーカー

#### ② ベルト

持ち運ぶときや拡声するときに、肩にかけて使用します。

#### ③ マイクハンガー

マイクを使わないときはこの部分に差し込んで固定してください。

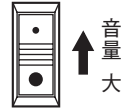
**ご注意** 無理な力はかけないでください。破損の原因となります。

#### ④ トークスイッチ

押すと電源が入り、拡声することができます。離すと電源が切れます。

#### ⑤ ボリューム

上の方へ回すと音量が大きくなります。



#### ⑥ スピーカースタンド取付穴

ねじサイズ：M8

**ご注意**

メガホン本体への奥行きは20 mm以下となるねじを使用してください。

#### ⑦ 外部入力ボリューム [VOLUME]

後面の外部入力端子⑫～⑭に接続された外部機器の音量を調節します。矢印の方向に回すと音量が大きくなります。

#### ⑧ 電池残量表示ランプ [BATTERY CHECK]

外部入力電源スイッチ⑨をONにすると、電池の残量を確認できます。

- ・点灯：電池の残量が十分あります。
- ・点滅：電池の交換時期です。

#### ⑨ 外部入力電源スイッチ [POWER]

外部入力機器を使用するときに押します。スイッチを押すと電源が入り (ON)、もう一度押すと電源が切れます (OFF)。

**ご注意**

ONにすると、常に電力を消費します。外部入力機器を使用しないときは、電池の消耗を防ぐためOFFにしてください。

#### ⑩ 信号音スイッチ [WHISTLE]

押すとホイッスルが鳴り、離すと止まります。

メ モ ホイッスルの音量は一定です。ボリュームで変化しません。

#### ⑪ 外部電源入力端子

12 VバッテリーまたはACアダプター (12 V、0.8 A以上) に接続しても使用できます。

#### ⑫ 一般マイクロホン入力端子 [MIC 1]

φ 6.3 大型ホンージャック、不平衡入力

#### ⑬ ヘッドセットマイクロホン入力端子 [MIC 2]

φ 3.5 ミニジャック、コンデンサーマイク入力

#### ⑭ ピストル、オーディオ入力端子 [AUX]

モルテン製電子ピストルやポータブルCDなどの外部オーディオ機器を鳴らすことができます。

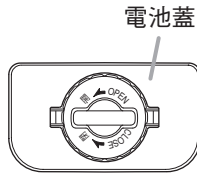
φ 3.5 ミニジャック、AUX入力

#### ⑮ 電池蓋

内部に電池収納部があります。電池を交換するときに開閉します。

## ■ 電池交換のしかた

- 1 電池蓋⑮の中央のつまみを反時計方向に回して、電池蓋を外す。
- 2 電池収納部の電池極性表示に従って、単3形乾電池(8本)を入れる。
- 3 電池蓋の方向を確認し、電池蓋を軽く押さえながら、中央のつまみを時計方向に回してしっかりと締める。



## ■ 本体付けマイクロホンを使用するとき

### ⚠ 注意

- マイクのトークスイッチを押す前には必ずボリュームを最小にしておいてください。
- 音量テストをするときは、スピーカーを地面に向けて行ってください。

- 1 マイクハンガー③からマイクを外す。
- 2 マイクのトークスイッチ④を押しながら、ボリューム⑤でハウリング(キーンという音)が起こらないように適当な音量に調節する。  
室内など音の反響が多い場所ではハウリングが起こりやすいので、特に電池が新しい場合はボリューム目盛りを最大まで上げることができません。ボリューム目盛りの位置は、中間程度を目安に音量を調節してください。
- 3 マイク送話口から1 cm程度の距離で、大きめの声で話す。

### ご注意

裏面の穴をふさぐ、マイクを離し過ぎる、または小さな声で話すなどをしないでください。音量不足になることがあります。

### メモ

マイクロホンは抗菌処理されていますので、いつも清潔に保たれています。

### マイク収納時のご注意

ボリューム⑤を最小にして、マイクハンガー③に差し込んでください。  
ボリュームを上げたままの状態に収納すると、マイク着脱時に不用意にトークスイッチ④を押してハウリングを起こすことがあります。

## ■ 外部機器を使用するとき

- 1 外部機器を接続する。
  - 1-1 一般のマイクロホンを使用する場合  
一般マイクロホン入力端子[MIC 1]⑫に、ムービングコイル型マイクロホンを接続します。
  - 1-2 ヘッドセットマイクロホンを使用する場合  
ヘッドセットマイクロホン入力端子[MIC 2]⑬に、コンデンサー型マイクロホンを接続します。  
**ご注意**  
コンデンサー型マイクロホン以外の機器を接続しないでください。故障の原因となります。
  - 1-3 ピストル、CD、MD、カセットプレーヤーなどを使用する場合  
ピストル、オーディオ入力端子[AUX]⑭に、市販のφ3.5ステレオミニプラグを使ってモルテン製電子ピストル、CD、MD、カセットプレーヤーなどを接続します。

- 2 外部入力電源スイッチ[POWER]⑨をONにする。

- 3 外部入力ボリューム[VOLUME]⑦で音量を調節する。

### ご注意

接続された外部機器は同時に使用できますが、機器ごとに音量を調節することはできません。外部機器のボリュームを使って調節してください。

- 4 使用後はボリュームを最小にし、必ず外部入力電源スイッチをOFFにする。

### ご注意

外部入力電源スイッチがONのままだと、常に電力を消費します。外部入力機器を使用しないときは、電池の消耗を防ぐためOFFにしてください。

## ■ 外部電源で使用するとき

本機後面の外部電源入力端子⑪に、12 VバッテリーまたはACアダプター(12 V、0.8 A以上)を接続しても使用できます。

### ご注意

- 12 Vバッテリーに接続する場合は、安全のため必ず2 Aヒューズ(別途手配)を挿入して使用してください。
- エンジンがかかっている車のシガレットライターソケットなどから電源をとらないでください。バッテリー電圧が高くなっている場合があります、故障の原因となります。

2 Aヒューズを使用してください。(別途手配)



# ■ 仕 様

電 源	単3形乾電池*1 R6P (SUM-3) 8個 (DC12 V) 外部電源：DC12 V / 0.8 A以上 (ACアダプターまたは直流電源使用可)
出 力	定格6 W、最大10 W
電池持続時間*2	音声時：約10時間 (JEITA) 単3形乾電池 (マンガン) R6P (SUM-3) 使用時 信号音連続使用時：約30分
通 達 距 離*3	音声時：160 m (JEITA) 信号時：160 m (JEITA)
マイクホン	接話型、プレストークスイッチおよび音量調節ボリューム付き、本体上部に固定用マイクハンガー設置
信 号 音	ホイッスル (1,600~2,400 Hz)、プッシュONスイッチタイプ
入 力	外部 (AUX)：-12 dB*4 (250 mV)、18 kΩ、φ 3.5 ミニジャック 外部マイク1：-40 dB*4 (10 mV)、1.5 kΩ、φ 6.3 大型ホーンジャック 外部マイク2：-18 dB*4 (125 mV)、3 kΩ、φ 3.5 ミニジャック、ファンタム電源供給 ※ 外部マイクおよびAUXは同時に使用できませんが、外部入力ボリュームは兼用のため個別に調節することはできません。
ダイアフラム	ポリイミドフィルム (振動板、ボビン)
抗 菌 処 理	マイクロホン
その他の機能	電池残量表示機能
仕 上 げ	本体、マイクロホン：ABS樹脂、オフホワイト (マンセルN9.5近似色) 肩当ゴム、ベルト：黒
使用温度範囲	-10 ~ +40 °C
寸 法	102 (幅) × 258 (高さ) × 216 (奥行) mm (肩掛けベルト部を除く)
質 量	1.6 kg (電池別)

\*1 乾電池は付属していませんので、別途ご用意ください。

\*2 電池持続時間は、1日30分間使用したときの延べ時間です。

\*3 通達距離は、静かな街頭で新しい電池を使用したときのものです。電池の容量低下、周囲雑音、風向き、障害物などの周囲環境で異なります。

\*4 0 dB = 1 V

※ 本機の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

## 保証書

本書は下記の保証規定の内容により無料で修理および調整を行うことをお約束するものです

品 名：コンパクトメガホン  
品 番：EP06P  
保 証 期 間：お買い上げ日より1年間  
お買い上げ日： 年 月 日

株式会社 **モルテン**  
東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7  
大阪・名古屋・福岡・広島・四国・仙台・札幌

## ■お客様

おとこ
お名前
販売店名

### 保証規定

■保証期間中にお客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は本保証書に記載された保証規定に従い、無償で修理させていただきますので、製品と保証書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。※本保証書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。

■保証期間内でも次の場合は有償修理となります。

①保証書のご提示がない場合 ②保証書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合 ③使用者側での輸送・移動時の落下等お取扱いが適当でないために生じた故障・損傷の場合 ④説明書に記載の使用方法および注意に反するお取扱い、または不良な修理や改造による故障・損傷 ⑤火災・天災および異常電圧等外部に要因がある場合

■この保証書は国内で使用される場合だけ有効です。This warranty shall be valid only in Japan.